

『環』の公共事業構想ガイドライン 評価シート

作成年月日	平成20年 9月17日
作成部署	中丹広域振興局農林商工部

事業名	治山事業（地域防災対策総合治山）	地区名	福知山市雲原
概算事業費	325,000千円	事業期間	平成21年度～平成25年度
事業概要	治山ダム工12基、山腹工2.5ha、森林整備15.0ha等		
目指すべき環境像	<p>当地域は、雲原区ほか6自治会の重要な水源林であるが、豪雨等による山腹崩壊及び土砂流出が発生しているため、水土保持機能の高い森林が望まれている。</p> <p>また、山地災害に対する住民の意識が高く、雲原砂防に代表される住民協働により設置された防災施設も存在する。</p>		
関連する公共事業	◎施工地付近で行われている公共事業について記述なし		

	評価項目		施工地の環境特性と目標	環境配慮・環境創造のための措置内容	環境評価
	主要な評価の視点	選定要否			
地球環境・自然環境	地球温暖化(CO <sub>2</sub> 排出量等)	○	<p>当該地域は、丹後天橋立大江山国定公園であり、優れた自然環境を保護すべき地域である。また、古くから森林管理に意図が強く、林道網も豊富に整備されている。また、山腹に横断する構造物は少ない。</p>	<p>地球温暖化防止の観点から府の設置基準に合致した箇所コンクリートダムに替わり木製治山ダムを設置し、CO<sub>2</sub>排出量の削減を図る。</p> <p>裸地化した山腹等の緑化については、在来種の植生導入を図る工法等を検討する。</p> <p>また、渓流を移動する生物の移動を確保するため、うっすな構造物を設置を極力避ける（低ダム群）。</p>	4
	地形・地質				4
	物質循環（土砂移動）	○			3
	野生生物・絶滅危惧種	○			2
	生態系	○			
	その他				
生活環境	ユニバーサルデザイン		<p>北陵簡易水道上流の森林は、人工林率が高く、源林が古くからあり、水質が良好である。近年の異常気象による豪雨災害の増加により、森林が荒廃している状況がある。</p>	<p>水源かん養機能と土砂流出防止機能を総合的に高めるため、治山ダムと森林整備による一体的な整備を実施する。</p> <p>災害により発生した風倒木、枯損木については、チップ、堆肥化し山腹緑化資材の材料として有効利用を図る。</p>	5
	水環境・水循環	○			5
	大気環境				
	土壌・地盤環境				
	騒音・振動				
	廃棄物・リサイクル	○			5
	化学物質・粉じん等				
	電磁波・電波・日照				
	その他				
地域個性・文化環境	景観		<p>雲原砂防に代表される防災施設も古くから住民協働により設置されており、山地災害に対する住民の意識は高い。</p>	<p>当該水源林は、雲原区以外に6自治会の重要な水源林でもあることから、広域的な水環境問題及び土砂災害に関する事項について周知を行う。</p>	3
	里山の保全				
	地域の文化資産	○			
	伝統的行祭事				
	地域住民との協働				
	その他				